

# 八幡浜大島におけるプロジェクト実施報告

## ①空き家改修



**実施内容** 空き家改修に向けた建築士の方による現地調査、補助金の活用検討

**目的** ・関係人口の創出 ・地域の活力を高める  
・増加する空き家問題の解決 ・老朽化した民宿を補完する宿泊拠点の整備

**内容** 建築士の方からは改修にかかる費用の算出や建物の安全性の確認、八幡浜市役所の方からは補助金を受け取る際のルールをご説明いただいた。空き家所有者はこれらの説明を聞き、補助金を活用するかどうか検討いただいた。

**振り返り** 建築士の方に建物を見ていただき、建物自体の耐震性について問題がないことや大幅な改修は必要がないことが分かった。また、襖の張り替えや台所のガラス窓の交換、壁の塗装などについて、おおよその費用やおすすめの材質についても知見をいただいた。さらに、八幡浜市役所の方からは、空き家活用に関する補助金制度の先行事例や、補助を受ける際に必要となる事項について教えていただいた。補助申請には、八幡浜市長へのプレゼンテーションが必要であり、申請が通った場合には、毎年報告書の提出が求められることが分かった。なお、現時点では空き家所有者から補助金申請についてのご回答はいただけていないが、申請する場合には、プレゼン資料の作成やプレゼンテーションを学生が空き家所有者とともに担い、進めていきたいと考えている。

## ②イベント企画・運営



**イベント名** 島じかんトレジャー～サイクリングで大島の足跡を辿る～

**目的** ・関係人口の創出  
・大島を観光地として認識してもらう

**内容** 島内を巡るサイクリングを軸に、謎解きや学生によるガイドを組み合わせた体験型ツアー

**成果** 参加者：13名

**振り返り** 予め組んでいたタイムスケジュールを基本としながらも、参加者の要望に応じて内容を調整し、柔軟なツアーを実施することができた。当日の雰囲気やアンケート結果から、参加者全員が楽しみながら八幡浜市大島について知る事ができる良い機会となったと感じている。また、次回の来島につなげられるよう、ツアーで実施した内容に加え、島で楽しめる他の魅力や過ごし方についても紹介した。その結果、「今度は友人と訪れたい」といった感想も寄せられ、継続的に八幡浜市大島の関係人口を増やすきっかけになったと考えられる。さらに、今回のイベントを通して、島でのサイクリングをはじめとするアクティビティへの一定の需要があることも感じられた。今後の地域活性化の視点として、こうした分野にアプローチしていく余地があると考えられる。